

# 大 当事者デモ

こっちを見んかい 自分を見んかい

そして

はるか遠くを見すえんかい

2008年7月20日(日) 16:00

四條河原町 200m下り東入る **仏光寺公園** (木屋町仏光寺) スタート

コース：仏光寺公園→市役所

主催：すべての当事者たち

呼びかけ人：日本自立生活センター (JCIL) 京都頸髄損傷者連絡会 ペンギンの会

かりん燈 万人の所得保障を目指す介助者の会

問い合わせ：日本自立生活センター 京都市南区東九条北松ノ木町 13-1 Tel : 075-671-8484

土田五郎 090-5183-8999 (上記の電話が通じない場合)

# 社会は 行政は 何も知らない！

あなたはいつまで自分の障害に眼を反らしていられますか？  
障害者も、苦しんでいる健常者も、労働者も、

あなたはどこまで他人の障害を見て見ぬふりができますか？  
不安定な生活を強いられている人々も、

別にそれでも生きて行けそうな世の中です。

みずから当事者として、

そこまでひどいことはしないだろうと思っけていても  
不満、不安、怒り、(そして優しさと愛)などを訴えるデモです。

なにくわぬ顔をして、それは背後に迫っている

そして、この世は気づかぬうちに

原油は高騰 物価は上昇 賃金は不払 介護は不足

どこも行けない なにも買えない 文句も言えない 誰も出会えない

苦しみが産んだ力は本来向かうべきところに向かわず、

まがまがしき刃となって さらに弱きものへと突き刺さる

危ないから(邪魔だから)外に出ないほうがいいよ 冗談じゃない！

この姿をさらさなきゃ、大きな声で叫ばなきゃ、誰かに伝えなきゃ、

ぼくらはこの世にがんじがらめにされるんだ

この世にいないことにされてしまうんだ

このままひきこもるわけにいかないよ

